

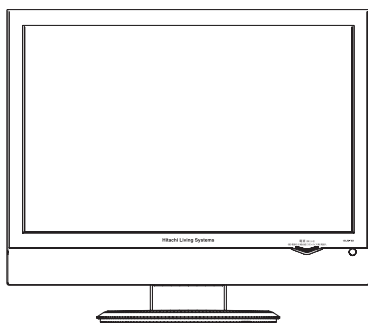
家庭用

AV 液晶モニター

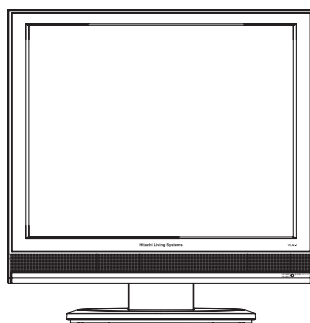
形名

19LM-W1

17LM-1



19LM-W1



17LM-1

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

 注 意

- 一般家庭用以外の目的でご使用になる場合、理容院やショールーム、また寮や病院など一日の使用時間が一般家庭に比べて長い場合には、短時間で部品の交換が必要になる場合があります。

このようなご使用は、保証期間の対象となりません。お買い上げ販売店へご相談の上、定期的な点検を受けてご使用ください。

もくじ

ご使用の前に

もくじ	
本書の見かた	1
付属品について	2
使用上の注意	3
安全上のご注意	4
お守りください	9
お知らせ	10

設置する

本機にスタンドを取り付ける	11
各部のなまえ	13
お手持ちの機器と接続する	17
コンポーネント出力のある 機器を接続する	19
D 端子出力のある機器を接続する	21
ゲーム機・ビデオ機器などを 接続する	23
RGB 出力のある機器を接続する	25
HDMI 出力対応の機器を接続する	27
電源コードを接続する	28
据え付けについて	29
据え付けるときのご注意	29
ケーブルの固定について	31

映像を見る

映像を楽しむ	33
--------	----

調節・設定

メニュー機能の使いかた	37
メニュー機能設定ボタンについて	37
メニュー機能で設定できる項目	39
映像をお好みに合わせて設定したいとき	43
映像モードを選びたいとき	43
明るさ、黒レベルなどの 設定（ユーザー設定）	45
色温度を選びたいとき	47
赤、緑、青個別の 色温度設定（ユーザー設定）	48
フィルムシアターを設定したいとき	49

設定した映像を初期設定に 戻したいとき	51
音声をお好みに合わせて設定したいとき	53
お好みの音声モードを設定したいとき	53
自動音量調節の設定	55
バランスの設定	56
オフタイマーで自動的に 電源を切りたいとき	57
消費電力を低減したいとき	59
キーロックや DDC-CI を 設定したいとき	61
キーロックの設定	61
DDC-CI の設定	62
表示画面を調整したいとき	63
画面表示を自動調整したいとき	63
位置、クロック周波数などの 設定（手動調整）	65
画面モードの設定	67
設定した画面を初期設定に 戻したいとき	70

困ったときは

故障かな？と思ったら	71
メッセージ表示一覧	73
メニュー階層と初期設定値	73
用語解説	75

ご参考

索引	76
仕様	77
製品仕様	77
付属品	78
RGB 入力の工場 プリセットタイミング	78
寸法図	79
スタンドの取りはずしと壁掛けについて	81
本機のスタンドを取りはずす	81
壁掛けに変更する	83
リモコン信号について	84
ご相談窓口	85
保証とアフターサービス	86

本書の見かた

この説明書は、主に下記の内容で構成されています。

- この説明書は、AV 液晶モニター 19LM-W1 と 17LM-1 の2機種について取扱方法、注意事項などを説明するものです。
- 19LM-W1 と 17LM-1 は外観・接続端子・機能に異なる部分があります。このため、説明内容も一部異なります。そこで、19LM-W1 のみについて説明するときは、**19のみ** 17LM-1 のみについて説明するときは**17のみ**と表示します。また、共通の説明部分には、**19/17共通**と表示しています。

この説明書で使用しているアイコンについて

⚠ 注意 安全上、守っていただきたいことを記載しています。

お守りください 操作上、守っていただきたいことを記載しています。

お知らせ 操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

メモ 知っていると便利な操作・解説を記載しています。

 マークは、取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。

カーソルボタンの記号について

メニュー機能の設定時、カーソルの移動は本体カーソルボタンで行います。カーソルボタンは、音量ボタンとアップ／ダウンボタンです。

メニュー機能設定の操作説明では、カーソルボタンの押す方向を右図のように表して説明します。

[↑] / [↓] / [←] / [→]

上下左右方向の操作

[↑] / [↓]

上下方向の操作

[↑]

上方向の操作

[↓]

下方向の操作

[←] / [→]

左右方向の操作

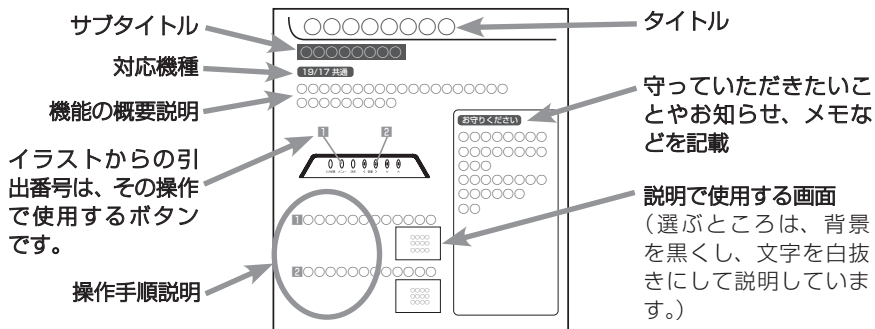
[←]

左方向の操作

[→]

右方向の操作

各ページの見かたについて



付属品について

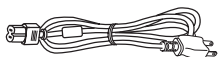
付属品をご確認ください。万一不足している物があれば、販売店にご連絡ください。

■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できる場所へ大切に保管してください。

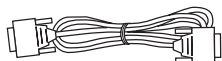
⚠ 注意

- 電源コードは、必ず付属品をお使いください。
- 付属品の電源コードは、本機以外の電気機器には使用しないでください。

19/17 共通



電源コード [1.8m] 28



RGB ケーブル
(ミニ D-SUB15 ピン) [1.8m] 25



PC オーディオケーブル
(3.5 φ) [1.8m] 25

保証書…………… 1 冊
取扱説明書（本書）…………… 1 冊

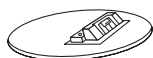
19 のみ



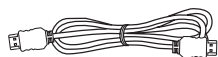
ケーブルホルダー



スタンド（胸部）



スタンド（台座）



HDMI ケーブル [2.0m] 27

17 のみ



ケーブルホルダー



スタンド（胸部）



スタンド（台座）

使用上の注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

表示について



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷*¹を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害*²を負う可能性が想定される内容および物的損害*³のみの発生が想定される内容を示しています。

- * 1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒など後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要すものを指しています。
- * 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指しています。
- * 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指しています。

図記号の例



気をつけなければならない。「注意」を示します。



感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。



してはいけない。「禁止」を示します。



必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意

異常や故障のとき

⚠ 警告

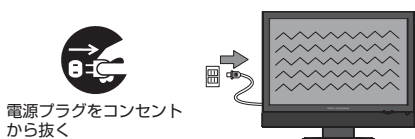
- 煙が出ている、変なおいや音がするときは、すぐに本機の電源ボタンを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く



異常のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなることを確認して販売店に修理をご依頼ください。

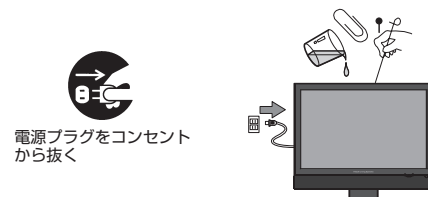
⚠ 注意

- 画面が映らない、音が出ないなどの故障の場合には、すぐに本機の電源ボタンを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く



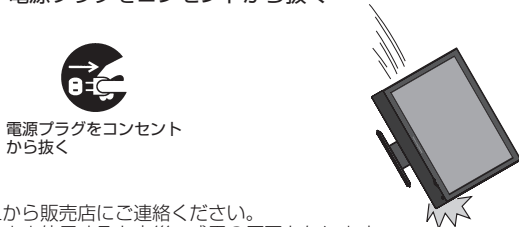
それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 内部に水や異物などがに入った場合は、すぐに本機の電源ボタンを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く



それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。

- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本機の電源ボタンを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く



それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

使用上の注意（つづき）

設置するとき

警告

- 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける

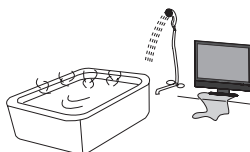


本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、火災・感電の原因となることがあります。本機は電源ボタンが「切」の状態でも、極微弱な電流が流れています。

- 風呂、シャワー室では使用しない



風呂場やシャワー室での使用禁止



火災・感電の原因となります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない



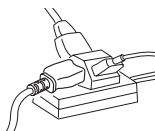
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

- 電源コードの上に重い物をのせたり、コードを本機の下敷きしない



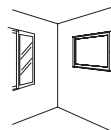
コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。コードを敷物などで覆ってしまうと、気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流 100V (50/60Hz) 以外では使用しない



- たて足配線など、定格を超えると発熱により、火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。

- 壁に取り付ける場合は、必ず別売の専用の壁掛け金具を使用し、専門の業者に依頼する

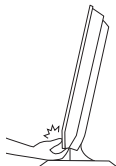


専門業者以外の人々が壁掛け金具を使用して設置すると、壁への取り付けがもろい場合に、本機が落下し、打撲や骨折など大けがの原因となります。

- 上下方向の角度調節をするとき、指を液晶モニター下部とスタンドのすき間に入れないでください。指をはさみけがの原因になります。



指のケガに注意



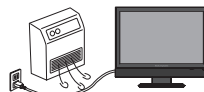
⚠ 注意

■湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない



火災・感電の原因となることがあります。

■電源コードを熱器具に近づけない



コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源ボタンを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしてから行ってください。
- 本機は奥行きがなく不安定なため移動などの作業をするときは十分注意してください。

■キャスター付きテレビ台に本機を設置する場合にはキャスター止めをする



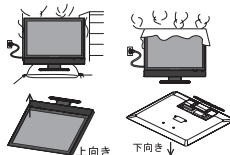
動いて思わぬけがの原因となることがあります。

■本機を医療機器の近く（同部屋）には設置しないでください



医療機器の誤動作の原因となることがあります。

■本機の通風孔をふさがない



内部に熱がこもり、火災の原因となります。また、本機の設置は、壁から左右 10cm 以上、上部は 30cm 以上離す。（壁掛け設置をする場合は除く）

特に次のような使いかたはしない。故障の原因となります。

- 本機をおお向けや横倒し、逆さまにする。
- 押入れや本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。

■本機を頭や顔、手足などをぶつけるような場所に設置しない



けがの原因となることがあります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 壁掛け・据え付け時には、頭などをぶつけることのないように、取り付けの高さにご注意ください。

使用上の注意（つづき）

使用するとき

警告

■本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止



こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止



火災・感電の原因となります。

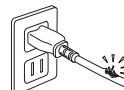
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。定期的（年に1回くらい）に清掃してください。

■電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない



コードが破損して、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

■雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない



接触禁止



感電の原因となります。

■本機の裏がた、キャビネット、カバーははずさない、本機を改造しない



分解禁止



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

注意

■前面パネルには、絶対に衝撃を加えない



本機の前面/パネルをたたくなどして衝撃を加えるとパネルが割れ、火災・けがの原因となります。

⚠ 注意

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む



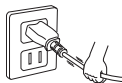
差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

- 電源プラグは根元まで差し込んでみがあるコンセントに接続しない



発熱して火災の原因となることがあります。
販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

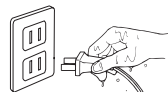


コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止



感電の原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしない



特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 本機の上に重い物を置かない



バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

- 本機の近くにローソクなどの裸火を置かない



火災・感電の原因となることがあります。

- 旅行などで長時間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグをコンセントから抜く



火災の原因となることがあります。

お手入れするとき

⚠ 注意

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う



電源プラグをコンセントから抜く



感電の原因となることがあります。

- 年に一度くらいは、内部の掃除を販売店などにご相談ください



本機の内部にほこりがたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

使用上の注意（つづき）

お守りください

■高温になるところに置かないでください

前面枠、バックカバーやその他の部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

- 直射日光や熱器具の近くなど。

■平坦で安定する場所に設置してください

傾斜面や、平坦でない面、カーペットなどの柔らかい面、変形した面などへの設置をさけてください。

- 本機をフローリングに直接床置きすることはさけてください。フローリングの材質・表面状態によっては床面とスタンドのスベリ止めが強く密着し、本機を持ち上げた際、フローリングの表面がはがれる場合があります。



■パネルを押したり、物をぶつけたりしないでください

液晶パネル表面には保護ガラスがありません。指・手などで押したり物をぶつけると、液晶セル・ガラスが破損し、故障やけがの原因となります。

■パネルのお手入れは、柔らかい布で拭いてください

- 本機のパネル表面は、特殊なフィルムやコーティングが施されています。お手入れの際には、柔らかい布（綿・ネル等）で軽く乾拭きしてください。

- 使い布で拭いたり、強く擦ったりしますと、パネル表面のフィルムや特殊コーティングが傷つきますのでご注意ください。

- 指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたしよく絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

- ガラス用クリーナーやスプレー式のクリーナーは、パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、内部に侵入し、故障の原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

- 化学ぞうきんやアルコール、ベンジン、シンナー、酸性 / アルカリ性 / 研磨剤入り洗浄剤などは、その成分により、パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、変色する恐れがありますので、ご使用にならないでください。



■前面枠やバックカバーのお手入れの際、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください

- 前面枠やバックカバーの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはがれるなどの原因となります。

- 化学ぞうきんは、前面枠やバックカバーが変質する原因となりますのでご使用にならないでください。

- 前面枠やバックカバー、操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布をひたしよく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。特に、次の洗剤などは亀裂や変色、傷つきの原因となりますので使用しないでください。

・酸・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、OAクリーナー、カーワックス、ガラスクリーナー類、化学ぞうきんなど

■輸送する場合は、必ず本機用の梱包箱・クッションをご使用ください

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

■本機および本機の破片、付属品を廃棄するときは、必ず、販売店にご相談ください

■画面をご覧になるときは、適度な距離と明るさでご覧ください

- テレビモニターとして使用する場合は画面の縦の長さの3～7倍離れた場所でご覧ください。また、パソコンモニターとして使用する場合は画面の位置は目の高さよりやや低く、目から約40～70cm離れた場所でご覧になれば、見やすく目が疲れにくくなります。

- 暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

- 長時間連続して画面を見ていると目が疲れます。時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で隣り近所へ配慮してください

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

■スピーカー部のお手入れは布を使用しないでください

スピーカー部には小さな穴が開いており、布で拭くとホコリがセットの中に入ってしまう可能性があります。お手入れの際は先端に柔らかなブラシのついた掃除機で軽く吸い取ってください。

お知らせ

■面欠点について

パネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について

静止画（画面表示、放送局側から送られる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■低温度環境での使用について

液晶の特性により、周囲温度が下がるにつれ、液晶の応答速度が遅くなり、映像が残像として見えることがあります。常温環境下に戻し、しばらくすると回復します。

■パネル表面温度について

液晶パネルは、内蔵している蛍光灯を点灯させることにより映像を表示しています。そのため、液晶パネルの表面温度が高くなる場合があります。

■本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、上部やパネル表面が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすい物（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上には置かないでください。

■パネル駆動音について

視聴中に、「ジー」というパネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

■ライセンス等について

●  当社は国際エネルギー省プログラムに参加事業者として、本製品が国際エネルギー省プログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

●  本製品は J-Moss (JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法) に基づくグリーンマークを表示しています。